



令和 8 年
4 月 2 1 日 (第 1 号)
学校長 村松 章史

ドキドキの担任等発表
出会い、新鮮な気持ちを大切に



令和 8 年度が動き始めました

4 月 7 日、令和 8 年度がスタートしました。新任式では、新たに着任した 5 名の教職員を紹介し、生徒会長の渡井のあさんからは温かい歓迎の言葉がありました。続いて行われた始業式では学校長より、スクールモットー「敬愛 ー自他の幸せのために行動できる学校ー」を伝え、生徒会活動が目指す「毎日を幸せと思えるように」という目標が共に同じであることを確認しました。続いて、生徒代表



として 2 年生の長田勝樹さん、3 年生の依田一心さん、生徒会代表として後藤蒼空さんが登壇し、昨年度の成果と課題に基づいた今年度の抱負が語られ、それぞれに決意を新たにしました。始業式の後に行った入学式の準備では、その決意の言葉の通りよい準備を行うことができました。

午後には、第 80 回目となる入学式が行われ、49

名の入学を祝いました。学校長からは改めて、「敬愛」の心を大切にしてほしいこと、町の統廃合計画によれば 49 名が市川中学校最後の卒業生となること、校歌の歌詞にある「誇り・望み・願い」について、自分自身だけ



でなく、周囲の仲間の「誇り・望み・願い」を想像し大切にしてほしいことを伝えました。新入生代表の酒井健太さんは、新生活に寄せての喜びや緊張を語り、「自分自身の力で学習を進めたり、仲間と協力して学びを深めたりしたい。」と、立派な誓いの言葉を述べてくれました。



入学式で感じた新鮮な気持ちや緊張感を大事にしなが、全校生徒で「自他の幸せのために」生活を送ってくれることに期待します。

3 学年保護者のみなさまへ

全国学力・学習状況調査の実施について

4 月 23 日 (木) を基準日として、「全国学力・学習状況調査」が実施されます。この調査は、①義務教育の機会均等と水準維持向上の観点から全国的に児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と

課題を検証する。②学校における学習指導の改善等に役立てる。③教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。以上のような目的をもって実施されます。市川中学校では 4 月 22 日 (水) に英語 (話すこと以外)・生徒質問紙調査 (学習意欲や学習方法、学習環境や生活の仕方等についてアンケート形式で行うもの) を、23 日 (木) に国語・数学を、28 日 (火) に英語 (話すこと) を実施します。

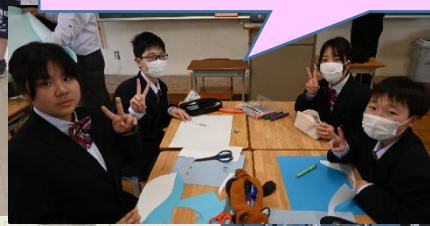
調査の結果については、国による集計と分析を経て、生徒には個人票の形で提供されます。学校としての全体的な傾向については 10 月を目途に校長から全学年の保護者のみなさまにお知らせする予定です。



4/7 緊張のクラス発表



4/8 には学級開きを行いそれぞれのクラスが動き出しました。掲示物を協力しながら作っています。



1年生



2年生



3年生



保護者のみなさま 学校では生徒の命の安全と学びを保障する教育を第一に、教職員一丸となって取り組んで参ります。保護者のみなさまとはよきパートナーシップの下に力を合わせていきたいと思っております。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。